

Vol.76



素心

2025年1月 発行

発行/社会福祉法人 素心会
責任者/事務局長 高瀬 尚人
〒259-0103
神奈川県中郡大磯町虫窪 39-1
TEL : 0463-71-1255
印刷/貴峯荘ワークピア



第1回素心会フォトコンテスト 素心賞 「い・い・湯だーな」



優秀賞「No Smile No Life」



優秀賞「ちょっと笑いすぎ」

新人紹介

神奈川福祉事業協会様より助成金のお礼

Aobato2号店オープン

国府小給食に「そしんのパン」を提供

第31回 心創展のお知らせ

第8回アジア・太平洋作業療法学会に参加

家族ペンリレー

虫窪24番地

理事会・評議員会の動き

第1回フォトコンテストについて



新人紹介

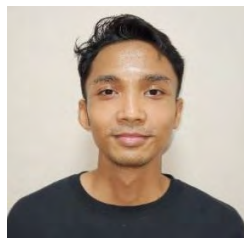


日本にきて2か月ほどたちますがなれましたか？

慣れました。生活でこまっていることはありません。

休みの日には何をしていますか？

家族に電話したり学院での仕事を覚えて 구글で分からない言葉を調べたりしています。時々ゲームもします。家族とは週に2,3回電話します。



素心学院 素宝寮
ニョマン・クスマ・ワルダナさん

仕事をしてどうですか？

日本語がまだ不安ですが少しずつ慣れました。

好きな日本食は何ですか？

ラーメン・唐揚げ・やきとり・とんかつです。

素心会でどんな支援員になりたいですか？

責任感を持って利用者に優しい支援員になりたいです。

日本にきて2か月ほどたちますがなれましたか？

漢字も読めず路線も読めないのでバスや電車に乗る時に切符を買うのが大変でしたが今は Suica を作ったので大丈夫になりました。漢字が読めないので漢字で書いてあるものは分からなくて困ります。

休みの日には何をしていますか？

休みの日は友達と会ったり家族に電話したり家でゆっくりしています。家族には仕事から帰って来てからや休みの日に必ず時間を作って電話しています。

好きな日本食は何ですか？

ラーメンです。食べてみたい日本食はたくさんあります。



素心学院 聖雪寮
ウミ・ファディラさん

仕事をしてどうですか？

皆がとても親切で利用者さんも面白くたくさんのことを学ぶことが出来ます。実は私は恥ずかしがり屋で緊張しやすいです。質問するときにうまくいかないこともあります。コミュニケーションはとても重要なのでこれからも頑張って勉強してもっと話ができるようになりたいです。

素心会でどんな支援員になりたいですか？

利用者さんが困っているときに助けられる気持ちの分かる支援員になりたいです。機会があれば介護福祉の試験にも挑戦したいと思っています。

今回はインタビュー形式で掲載しました。素心会では今年度インドネシア人の特定技能実習生を2名採用しました。インドネシアで約8か月日本語はもちろん、日本の習慣などを勉強して10月に来日、素心学院で勤務しています。

素心学院公用車シエンタ購入に当たって助成金のお礼



令和6年6月28日、素心学院公用車ノア老朽化に伴う公用車シエンタの購入にあたり、神奈川福祉事業協会様より、助成金228万3800円をいただきました。



伊坂会長と素心会常務理事高瀬

素心学院利用者の外出や通院、日中活動の充実など多方面に活用させていただいております。この場を借りて、厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。



また、翌月7月31日行われた贈呈式には素心会常務理事高瀬尚人が出席させていただきました。
素心学院支援一課長 川崎太一



家族ペンリレー

素心学院 初音寮 土屋さゆりさん

さゆりは、3人兄弟の末っ子として昭和41年11月に4kg超で生まれました。大きな赤ちゃんなので病院の医師も驚いていたそうです。だっこするにも重かったと思います。

さゆりはニコニコしてよく笑う子供でした。私の弟は、そんな妹のことが可愛くてよくそばにいました。近くの幼稚園へ通園の際、母と一緒に飛び越えていた小さな堀にはまって泥だらけになったことがありました。笑い話になっています。



15歳で養護学校に通うようになって日々のできごとを楽しそうに話していました。卒業後は通所施設に長年通いました。野菜作り・花の世話・陶芸ではフクロウの置物を職員と作り好評だったようです。いろいろな行事もあって充実した日々だったようです。その後年月がたち心身ともに不調になってしまいました。夕方、寄り道をしてなかなか帰宅せず心配したこともありました。

数年前に素心学院入所の話を受け初音寮でお世話になっています。穏やかに生活している様子で何よりです。面会に行くとよく喋っています。帰る際は、もう帰るの？という顔をしていとおしく思います。職員の皆様、利用者の皆さんこれからもよろしくお願いします。

姉 土屋みどり

虫窪24番地

気がつけば素心会で働いて13年の月日が過ぎました。今の私は、20歳の時に石垣島のホテルでレストランのウェ이터を志した自分では想像できない将来だと思います。沖縄の話を広げたいところではありますが、今回は最近の幸せについて語りたいと思います。

小さい頃私は、父親に連れられてよく釣りに行っていました。私は、正直に言うと釣りはあまり好きではない感じていました。ただ餌を撒いて寄ってくる魚や、潮だまりで魚やカニを捕まえる事は大好きでした。父親と兄は釣りをしており、私は小魚やカニと戯れている。私は、そんな時間が嫌いではありませんでした。

そんな私もありがたい事に、素心会でよい出会いがあり、結婚する事が出来ました。子どもにも恵まれ、今年小学生になった子どももいます。暑さが落ち着きだした頃から、長男と妹を連れて釣りに行く

機会が増えました。近くの漁港で釣りをしたり、真鶴や伊豆などで釣りをしたりもします。子ども達は釣りをしている時間より、釣った魚を眺めたり、潮だまりで遊んでいる事の方が楽しいみたいで釣りはほとんどしません。釣りはしないけど、楽しんでいる子ども達の姿を見ていてとても幸せな気持ちになります。私の父もそんな気持ちになっていたのかなと勝手に想像しています。

最近では、親になって気付いた気持ちを見つける事にハマっており、自分の子どもの頃楽しかった経験を出来るだけ多く経験してもらおうとしています。気は早いですが、子どもたちが成長していつか親になったら、親になって気付く気持ちを見つけてほしいなと思います。ちなみに子ども達はフグが一番好きな魚だそうです。

地域支援センターそしん 小幡健斗





Aobato2号店オープン

令和6年10月31日大磯町横溝千鶴子記念障害福祉センター2階にAobato2号店がオープンしました。Aobato2号店は大磯町が大磯町福祉作業所等連絡会に業務委託する形で運営し、素心デイセンター就労継続支援B型で製造するパン、焼菓子のほか、生活介護で作成した紙漉きや機織り等の自主製品、かたつむりの家の焼菓子、大磯町内農家の農産物等も販売しております。また、店内にはコーヒーや飲料の販売、イートインスペース、キッズコーナーも設置しており、お越しいただい



Aobato 2号店

た皆さんが、ゆっくりとくつろげる空間となっております。

オープン初日は池田東一郎町長もご参加いただきテープカットが行われ、セレモニーも開かれました。セレモニー後に迎えた初日の営業は、記念価格として半額でパンが販売されたこともあり、400個のパンが約15分で完売し大盛況となりました。

Aobato2号店の営業時間は平日午前11時～午後3時となっております。地域に根ざした店舗となるよう利用者さん、職員が力を合わせ運営していきます。

素心デイセンター課長 小清水俊介



オープンセレモニーの様子

国府小学校4年生の給食に 「そしんのパン」を提供しました。

9月25日(水)、大磯町の国府小学校の4年生約100人の児童に素心デイセンター就労継続支援B型の利用者と職員で製造したロールパンを提供しました。給食の前に、体育館で素心デイセンター支援課長の小清水と就労継続支援B型リーダーの小林による「障害について」の授業を45分間行いました。

給食では60グラムのロールパンを提供して皆さん美味しそうに召し上がっていました。パンを残した生徒さんは、いませんでした。また、池田



池田東一郎大磯町長も一緒に給食を召し上がりました。



東一郎町長もいらっしゃってクラスの皆さんとの会話を楽しみながら笑顔で給食を召し上がっていました。

素心デイセンター
就労継続支援B型リーダー
小林一登



第8回アジア・太平洋作業療法学会に参加して —保護者の想いを形にすること—

地域支援センターそしん 作業療法士 池田 聡



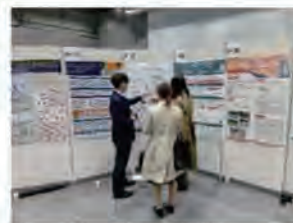
令和6年11月に札幌で開催された第8回アジア・太平洋作業療法学会（APOTC）にて学会発表を行いました。背中を押してくれたのは児童発達支援を利用していた保護者の方でした。「うちの子は世界でも稀な疾患でインターネットで検索しても参考になるものがない。不安だらけの中で相談、療育と関わってもらい成長を感じ、同じように葛藤している親子のために発表してもらえませんか」と言われたことがきっかけとなりました。

保護者の方からの想いを鈴木所長に相談し、国際医療福祉大学藤本幹教授に協力、助言をお願いし、学会に向けての準備が始まりました。

発表事例が稀な疾患であるため、作業療法における日本初の発表となりました。国内外の多くの作業療法士の方々から「とても丁寧な支援を行っている」、「前例のない中でお子さんの成長がよくわかる」など具体的な質疑をいただきました。国外のOTと話す中で近隣諸国では欧米諸国と同様に療育機関だけではなく、幼稚園、保育園、小学校にはOTが常に常駐しており、社会生活の困り感を常に共有し多職種支援を行っているという衝撃を受けました。衝撃を受けると同時に冷静になると自分の環境に立ち返った時に欧米諸国、近隣諸国のOTと行っていることはそれほど変わらないという思いもありました。集団療育、個別療育と隔てるのではなく子どもたちの社会生活に入り多職種の方々と支援を行っているのです。比較するのではなく今いる環境を踏まえ支援の在り方、多職種連携、役割など多くの気づき、学びへとつながりました。何より、活発なディスカッションを通して多くの方々に保護者の方からの想いを言葉にして伝えることが出来たかと思いながらあっという間に時間が過ぎました。

保護者の方からの依頼という形で始まった学会発表でしたが「多くの方に知ってもらう」という保護者の方の想いに応えるには1人の力だけでは出来るものではありませんでした。発表内容の中にも含まれている「多職種連携」があったからこそになります。

人の生活を支援するということは決して1人で出来ることではありません。保護者の方の想いに応える支援を色々な方が関わり実現したものとなりました。



・・・ともに支える相談支援専門員として・・・

多職種（医療・福祉・教育・保育等）が多角的に本人を捉える中で、課題に対する解決策や様々な可能性を引き出し、価値の共有やそれぞれの強みが活かされることが期待されます。多方向からのベクトルが課題に向けられたとしても一定の効果や改善がみられることは、容易ではありません。その様な中で出来ないことを出来るようにすることや数字で計れる変化を基準に何かを測定するのではなく、出来ないことを精査した上で、その人自身の役割や存在意義を共に模索するプロセスに価値を置くことに意味があると思っています。

背中を押してくれる何かに出会えて、一緒に可能性を信じていく仲間がここに居ます。

地域支援センターそしん 西山希

理事会・評議員会の動き



第206回理事会 令和6年11月22日(金)

- 1 さざんかホーム再整備事業に伴う定款の変更を承認。
- 2 さざんかホーム再整備事業に伴う建築工事公募型プロポーザル実施要領を承認。

令和6年度各事業中間報告について報告の後、

- 3 令和6年度第二次補正予算を承認。
- 4 神奈川県指導監査の報告・改善を承認。
- 5 諸規程(旅費規程、慶弔規程)の一部改正を承認。
- 6 第56回評議員会の日時、場所及び議案を承認。

その他、理事長及び常務理事の職務執行状況について報告した。

第56回評議員会 令和6年12月2日(月)

- 1 さざんかホーム再整備事業に伴う定款の変更を承認。
- その他、第206回理事会で承認された2号～5号議案について報告した。



第31回 心創展のお知らせ

素心会では令和7年2月12日から2月16日の期間に平塚市美術館市民ギャラリーA室にて「第31回心創展」を開催いたします。各事業所が力を合わせた合作も展示されます。時間は9:30から16:50の展示となります。是非お立ち寄りください。

令和7年2月12日(水)～2月16日(日)

平塚市美術館 市民アートギャラリー

9:30～16:50

(最終日15:00まで) 入場無料

平塚市美術館 市民アートギャラリー 平塚市西八幡1-3-3

徒歩/JR 東海道線平塚駅東口北側、西口北側から徒歩20分

主催: 社会福祉法人 素心会 中郡大磯町虫窪39-1

☎ 0463-71-1255



素心会 第1回フォトコンテストについて

素心会の魅力を発信する写真をテーマに、素心会の職員を対象として第1回素心会フォトコンテストが行われました。60の応募作品の中から、職員の投票で入選の21作品が選ばれ、入選作の中から所属長、評議員・理事の方々の投票で入賞の3作品が決定しました。素心賞には、学院職員小林雪友さんの「い・い・湯だーな」が選ばれました。

素心会後援会会員募集



会費の納入先

銀行振込 中南信用金庫国府支店 014-0139723

郵便振替はこの郵便局でも 00270-0-19507

口座名 社会福祉法人素心会 会長 鈴野七郎

※新しく会員になる方は、ご住所を電話等でお知らせいただくようお願いします。

事務局 〒259-0103 神奈川県中郡大磯町虫窪39-1

TEL0463-71-1255 FAX0463-73-0009

会費は個人一口、年1,000円から

法人・団体一口、年10,000円から

会員には、新聞「素心」をお送りします。

行事のご案内などをします。

